

読者のページ

School Teacher @ Voice



手びねり体験



篠山散策

校外で羽を伸ばす笑顔の48回生でした

笑顔 いっぱい

実験の犠牲者少数？

謎の通行人に扮した主任への反応

道行くイカ高生を目で追う主任、
「先生に似てない？」と気付く者も居れば、全く気付かない者も居ます。この時点で主任は完全に「ヤッちゃん」善良な篠山の一般市民と化しています。「学校はどうだい？」と謎の市民に問われ、「楽しいです。」と応える男子、だがやり取りはまだまだ続きます。
「先生はどうだい？」
「面白いしやさしいです。」
素で気付いてない様です。更に突っ込んでみました。
「学年主任の先生ってどうだい？」
普通、道行く高校生を聞く通行人って居るか？と思いきや、「面白いだけじゃな

「先生に似てない？」と気付く者も居れば、全く気付かない者も居ます。この時点で主任は完全に「ヤッちゃん」善良な篠山の一般市民と化しています。「学校はどうだい？」と謎の市民に問われ、「楽しいです。」と応える男子、だがやり取りはまだまだ続きます。
「先生はどうだい？」
「面白いしやさしいです。」
素で気付いてない様です。更に突っ込んでみました。
「学年主任の先生ってどうだい？」
普通、道行く高校生を聞く通行人って居るか？と思いきや、「面白いだけじゃな

1年あれこれ

悲劇は繰り返される北斗神拳※ではないけれど、悲劇は繰り返されます。ここに居る一人の少年、68円で入手した『伸びる棒』を

これが『やまの』立杭焼だ

篠山城跡を出発して30分程で、一行は立杭焼の工房『窯元やまの』に着きました。バスを降りてすぐ2階体験室に上がる生徒達。目の前には円筒形の粘土が用意されていました。
いきなりさあ体験開始！
という訳にもいきませんが、まずは工房の方の実演を見学です。
「うおおおおお！」
としか表現できない位の凄さです。粘土がクルクル回転しながら「あつ」と言う間にトックリや湯飲みに変わっていきます。
「さあ、日本の伝統工芸！ 恐れへし、日本の伝統工芸！」

「焼くと小さくなるので、それを計算して大きめのモノを作りませう。小さくなるけど重さは変わりません。数学や理科が苦手な人達にはちよつと高度な説明でした。理解出来たかな？」
「出来たら、紙に認める字で名前を書いてください。」
おつと、これも平安貴族の様な解説困難な字を書く人達には高度な要求だ！
「何やかやで、生徒も先生も楽しんだひとときでした。」

先生も陶器作りに全集中！（笑）

ちょいセグえぜ、今のバス！

最近の観光バスって、メチャクセえつよ。何がすごいで、座席もキレイだし、おまけにトイレ完備ですよ、ト・イ・レ！コレさえあれば、遠足に付きものだった『トイレ休憩』が要らなくなります。コレはまさに令和の進化です（驚！）。
バスの中は換気もパッチリ、おまけに生徒の歓喜もパッチリでした。篠山散策でハリきった反動か、陶芸

『やまの』への移動中は多くの者が寝てました。さらには帰路のバス内は爆睡者で埋め尽くされ…。高校生活2週間の疲れも出たのでしょうね。初の学年行事、お疲れ様でした。

行きのバス内はこんな感じでした（笑）

忘れてはいけない、人の想いを大切に！ 伊川谷高等学校48回生

友との楽しき食事です
と「Z世代」から「Z世代」まで、あ：そうですか（汗）。陶芸体験でも自分の作った作品を写真に収める人の多い事、多い事。Z世代にとって、スマホは生活の一部です。

作った作品を撮影中です

予告 焼き物&写真対決コンテスト
今回、班ごとに篠山で撮影してGoogleクラスルームに送ってもらった2枚の写真
・篠山の風景やスポットなどが写った写真1枚
・班員全員が写った写真1枚
と陶芸体験で制作した『焼き物』は厳正なる校内審査を経て、グランプリが発表されます。審査員はズバリ、イカ高の先生とみんなだ！
みんなの作品が届くのは1学期末だ。楽しみに待て！